

定例公安委員会の開催状況について

令和7年5月8日に定例山形県公安委員会が開催されました。議事の概要は次のとおりでした。

1 定例会報告事項

(1) 特殊事件（人質立てこもり事件）捜査訓練の実施について

特殊事件（人質立てこもり事件）捜査訓練の実施について報告があった。

委員から、事件発生時の警察の対応手順等について訓練することは、危機管理上、大変重要であることから、実効性のある訓練を実施し、万が一の発生に備えていただきたい旨の発言があったほか、特殊な事件について、定期的かつ反復的に訓練を行い、練度向上に努めるとともに、事案に対処できる人材の育成にも配慮していただきたい旨の発言があった。

委員から、装備資機材の着装や点検の要領は、訓練を通じ、実際にやってみることによって身に付くことから、定期的な訓練を通じて習熟していただきたい旨の発言があった。

委員から、人質立てこもり事件は、特殊な対応を要するとともに、いつ、どこで発生するか分からず、ひと度発生すれば、大きな関心を集め、治安への影響も大きい。今回のような訓練は、大変意味があり、県民へ安心感を与えるものである旨の発言があったほか、警察の新体制発足後、すぐに訓練を実施することで、相互の連携等を確認できたと思うので、実施時期のタイミングも良かった旨の発言があった。

2 個別審議等会議

- 令和6年度会計監査結果の措置状況について
警察本部から、令和6年度会計監査結果の措置状況について報告を受けた。
- 銃砲所持許可の取消しについて
警察本部から、銃砲所持許可の取消しについて決裁を受け、決定した。
- 運転免許行政処分審査
警察本部から、運転免許の取消処分に係る意見の聴取、聴聞結果について決裁を受け、決定した。
- 警察活動における無人航空機の活用に関する協定について
警察本部から、警察活動における無人航空機の活用に関する協定について報告があった。